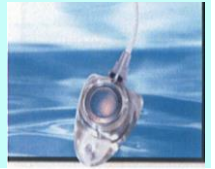
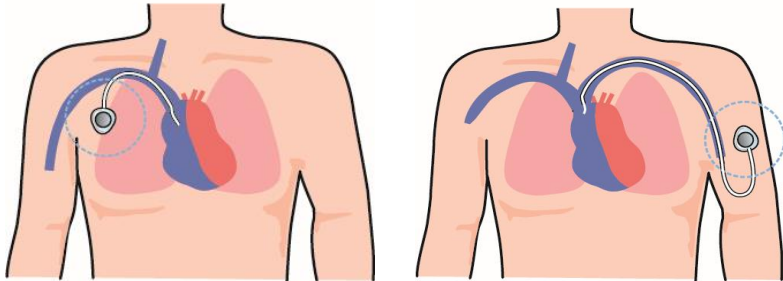


安全・安心な治療のために

CVポート (皮下埋め込み型中心静脈 (Central Vein) アクセスポート)

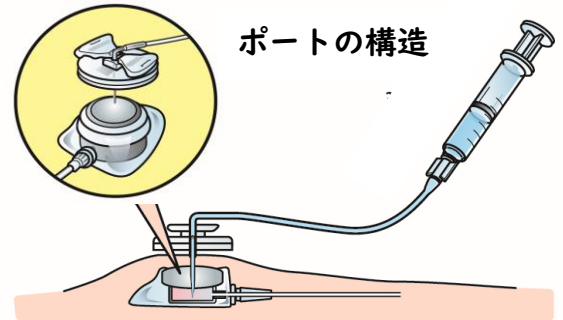


CVポート留置とは中心静脈 (Central Vein)と言われる心臓に向かう大きな血管に点滴等の薬剤を送るカテーテルを留置し、その送り先であるポートという道具を皮下に留置することです。



◎鎖骨下静脈前胸部留置

◎前腕・上腕静脈前腕上腕留置



ポートの構造

皮膚の上からポートに針を刺して薬液を注入します。

◎CVポートのメリット

患者さま

- ・点滴や注射の時に血管がわかりにくい方は、頻回な静脈穿刺による苦痛が軽減できます。
- ・CVポートの留置は日帰りです。
- ・薬剤注入による血管痛がありません。
- ・外来、在宅治療や療養する場合には自分で抜針できます。
- ・入院、安静、運動制限、点滴ルートから解放されます。
- ・入浴が可能です。

医療従事者

- ・血管確保が容易にできます。注射や点滴をする際に血管が出にくい患者さまのために使えます。
- ・点滴や注射だけでなく、採血ルートや検査時のルートとしても使えます。

◎CVポートのデメリット

患者さま

- ・埋め込み手術の際、約2cmほどの一本線の傷ができます。
- ・カテーテルの感染によって、CVポートの周囲が赤く腫れるリスクがあります

医療従事者

- ・感染予防のための手技取得が必要です。

当院では、CVポートの留置他、様々なご相談を受け賜っております。お気軽にご連絡下さい。

医療法人 倚山会

田岡病院



◇問い合わせ窓口

〒770-0941 徳島県徳島市万代町4丁目2番地2

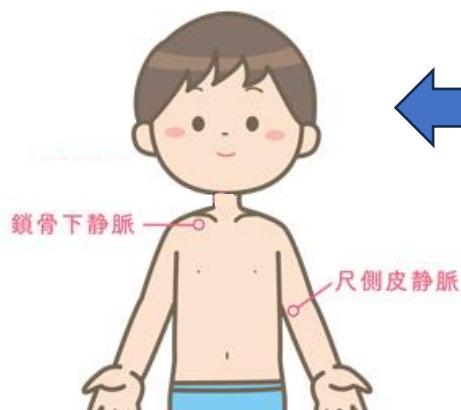
電話：088-622-7788 FAX：088-655-3077

患者支援センター：tel 088-612-8727

fax 088-612-8630

中心静脈ルート（CVカテーテル・CVポート）

造設を受けられる患者さまへのお願い



中心静脈は胸の前側の血管です。

← 図の血管いずれかをルートとして針を刺します。

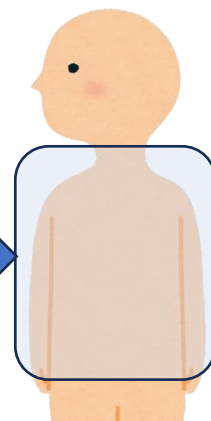


お願いしたい事

- ❖ 脱ぎ着しやすい服装でお越しください
- ❖ 上着やシャツは前開きにして下さい
- ❖ 貼り薬（心臓、気管支喘息、湿布類など）は前胸部以外に貼って来て下さい



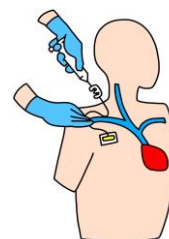
この部分への貼付はやめて下さい



- ❖ CVルート造設後は3日～7日間入浴ができません。
造設日までに入浴を済ませて来て下さい
（※清拭をしている方も同様です）

造設術の手順（所要時間：60分程度）

- ①手術前に手術衣に着替えてもらいます。着替えやすい衣類や肌着を着用して来て下さい
- ②手術室に入ります
- ③局所麻酔をします
- ④中心静脈を穿刺して、中心静脈ルートにカテーテルを挿入します
- ⑤カテーテルを固定します
- ⑥中心静脈ルート造設完了です



☎ 不明な点や不安な事があれば下記の田岡病院患者支援センターまでお問合せ下さい

医療法人 倚山会



田岡病院

◇問い合わせ窓口

〒770-0941 徳島県徳島市万代町4丁目2番地2

電話：088-622-7788 FAX：088-655-3077

患者支援センター：tel 088-612-8727

fax 088-612-8630

【CVポート】申込書 兼チェックリスト

病院/施設名

申込者 (職種)

電話番号 フリガナ

FAX番号 患者氏名 様

CVポート留置歴	無 ・ 有 (部位：)
ペースメーカー	無 ・ 有
透析シャント	無 ・ 有 (部位：)
高血圧	無 ・ 有
糖尿病	無 ・ 有
緑内障	無 ・ 有
抗凝固薬	無 ・ 有
感染症	無 ・ 有
アレルギー	無 ・ 有
貼付薬の使用	無 ・ 有 → 当日は前胸部以外に貼って下さい
ポート留置希望部位	右 ・ 左 胸 ・ 腕
ポート留置後の穿刺針	必要 ・ 不要
意思疎通	良 ・ 不良
移動	自立 ・ 要介助
認知症	無 ・ 有
酸素	無 ・ 有 → ネーザル・マスク () L
点滴	無 ・ 有
希望日 <small>基本的には木・金でお願いしています 急ぎの場合は、要相談可</small>	
来院方法	自家用車 ・ 施設車 ・ その他 ()
付き添い	無 ・ 有 → (続柄：)
保険会社の診断書	必要 ・ 不要

<備考>

※ご予約は、申込書（本用紙）と紹介状をFAXして下さい。折り返し、担当よりお電話致します。
 ※貴院入院中の方についても、田岡病院で保険証の提示や会計が必要である旨を本人、ご家族様へお伝え下さい。